

一級自動車整備科

環境保全・安全管理

対象	3年次	開講期	後期	区分	必	種別	講義	時間数	68	単位	4
担当教員	大瀧昇利、坪裕光、清水拓也、非常勤講師			実務経験	有	職種	一級自動車整備士				

授業概要

資源の有効利用・産業廃棄物処理・汚染物質・工場騒音・工場振動に関する環境保全方法と災害防止・防火・防災・救急処置について学ぶ。

到達目標

自動車業界で働くうえで一番重要な環境を守る・災害を防止する方法を知り、応用実習において実践出来る。この科目が一級自動車整備士資格取得にとって的一般常識であることを意識し、自宅学習などで知識を固定させることが出来るようになることを目標とする。

授業方法

環境保全・安全管理の教科書をもとに、適時映像教材や補助教材などを使用し、学生の理解度を小テストなどで確認しながら進める。また、応用実習との科目連携も考慮し、環境保全や安全管理など基本的な知識を定着させるために事前学習や復習を推奨する。

成績評価方法

試験を総合的に評価する（100%）

履修上の注意

学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視する。授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める（詳しくは、最初の授業で説明）。教員の指示に従い受講すること。不明な点は教員に確認し、理解を深める努力をすること。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は補習が完了するまで評価を行わない。

教科書教材

適時レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料などは、授業中に指示する。

回数	授業計画
第1回	環境保全の現況・必要性：環境保全の現況と必要性について理解する
第2回	資源の有効利用：資源の有効利用の方法について理解する
第3回	産業廃棄物処理の影響と対応：産業廃棄物処理の影響と対応の仕方について理解する

第4回	産業廃棄物処理の影響と対応：産業廃棄物処理の影響と対応の仕方について理解する
第5回	産業廃棄物処理の影響と対応：産業廃棄物処理の影響と対応の仕方について理解する
第6回	フロン回収、破壊：フロンの回収方法と破壊について理解する
第7回	PRTR法：PRTR法について理解する
第8回	固定施設における環境保全：固定施設における環境保全について理解する
第9回	固定施設における環境保全：固定施設における環境保全について理解する
第10回	安全管理の概要・労働災害の発生状況・安全管理と労働災害の状況について理解する
第11回	災害発生の仕組み：災害が発生する仕組みについて理解する
第12回	災害原因と防止対策：災害の原因と防止対策について理解する
第13回	災害防止：災害の防止策について理解する
第14回	救急処置・安全の確保：救急の処置方法と安全の確保について理解する
第15回	労働と健康・労働衛生管理：労働と健康と労働衛生管理について理解する

第16回	危険物の分類：危険物の分類方法について理解する
第17回	事故事例：事故事例について理解する